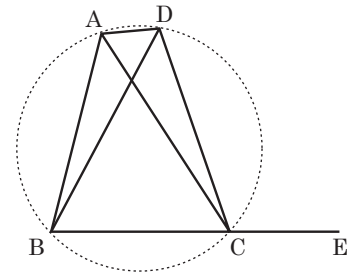


1 次の問いに答えなさい。

学習日 月 日

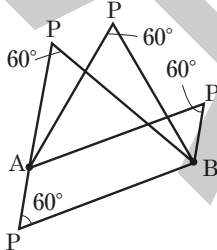
- (1) 右の図のように、四角形 ABCD が円に内接するためには、四角形にどんな条件が必要か。

右の図の記号を用いて、3 通り答えなさい。

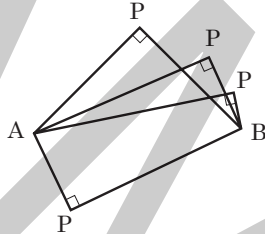


- (2) 2 定点 A, B を見込む角が次のそれぞれの角度になるような点はどのような図形の上にあるか。その略図をかきなさい。

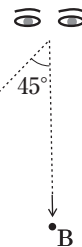
□①



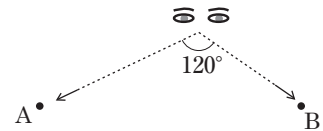
□②



□③



□④

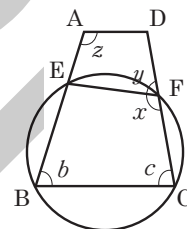


2 次の問いに答えなさい。

学習日 月 日

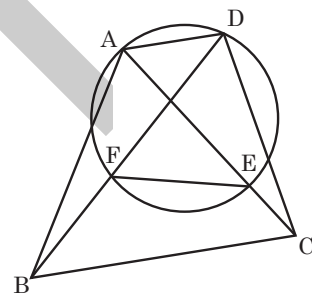
- (1) 右の図で、四角形 ABCD は  $AD \parallel BC$  の台形である。

点 B, C を通る円と辺 AB, CD の交点をそれぞれ E, F とするとき、角  $x, y, z$  の大きさを  $b, c$  を用いて表しなさい。



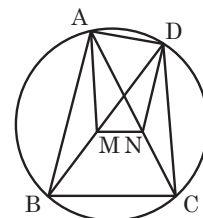
- (2) 右の図のように、 $AD \parallel BC$  である台形 ABCD の頂点 A, D を通る円が対角線 AC, BD とそれぞれ E, F で交わっている。

このとき、四角形 FBCE は円に内接することを証明しなさい。



- (3) 2 辺 AB, DC が平行でない四角形 ABCD が円に内接している。A, D からそれぞれ辺 DC, AB に平行線をひき、対角線 BD, AC との交点を M, N とするとき、 $MN \parallel BC$  となる。

これを証明しなさい。

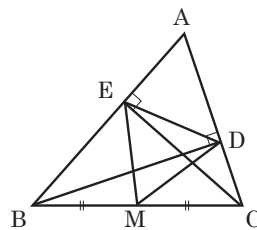


3 次の問いに答えなさい。

月 日

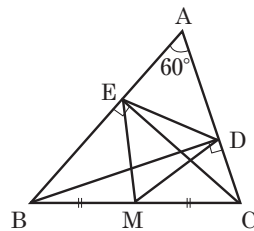
- (1)  $\triangle ABC$  の底辺  $BC$  の両端  $B, C$  から対辺に垂線  $BD, CE$  を下ろし、 $BC$  の中点を  $M$  とする。

このとき、 $\triangle MDE$  は二等辺三角形になることを証明しなさい。

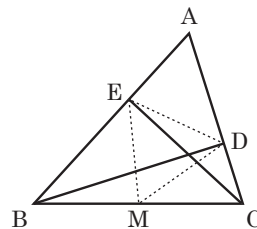


- (2) 右の図のように、 $\angle A = 60^\circ$  の  $\triangle ABC$  において、辺  $BC$  の中点を  $M$ 、頂点  $B, C$  から対辺に下ろした垂線をそれぞれ  $BD, CE$  とする。

このとき、 $\triangle DEM$  は正三角形であることを証明しなさい。



- (3)  $\triangle ABC$  の頂点  $B, C$  から対辺  $CA, AB$  に下ろした垂線をそれぞれ  $BD, CE$  とし、辺  $BC$  の中点を  $M$  とする。 $\angle DME = 40^\circ$  とすると、 $\angle MDE, \angle A$  はそれぞれ何度になるか。

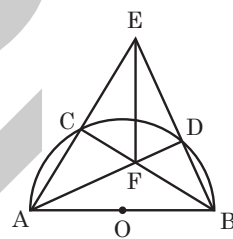


4 次の問いに答えなさい。

月 日

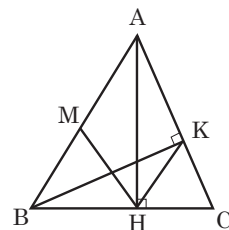
- (1)  $AB$  を直径とする半円  $O$  の周上に点  $C, D$  をとり、 $AC$  の延長と  $BD$  の延長との交点を  $E$ 、 $AD$  と  $BC$  との交点を  $F$  とする。

このとき、 $\angle EFD = \angle ABD$  を証明しなさい。



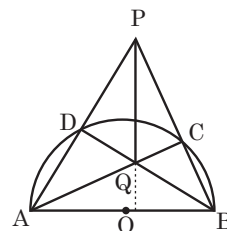
- (2) 右の図の  $\triangle ABC$  において、 $AB$  の中点を  $M$ 、 $A$  から  $BC$  に下ろした垂線を  $AH$ 、 $B$  から  $AC$  に下ろした垂線を  $BK$  とする。

このとき、 $\angle MHK = \angle ACB$  を証明しなさい。



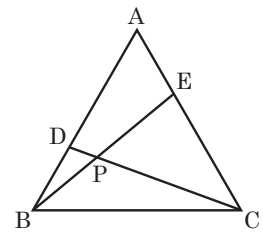
- (3)  $AB$  を直径とする半円  $O$  の周上に点  $C, D$  をとり、 $AD$  の延長と  $BC$  の延長との交点を  $P$ 、 $AC$  と  $BD$  との交点を  $Q$  とする。

このとき、 $PQ \perp AB$  であることを証明しなさい。

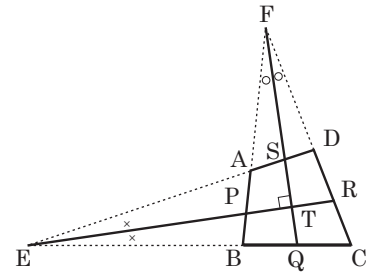


5 次の問いに答えなさい。

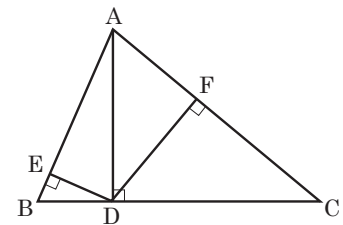
□(1) 右の図のように、正三角形  $ABC$  の辺  $AB$ ,  $AC$  上にそれぞれ点  $D$ ,  $E$  を、 $BD = AE$  となるようにとる。 $BE$  と  $CD$  との交点を  $P$  とするとき、四角形  $ADPE$  は円に内接することを証明しなさい。



□(2) 右の図の四角形  $ABCD$  において、2 辺  $DA$ ,  $CB$  を延長させた交点を  $E$ , 2 辺  $BA$ ,  $CD$  を延長させた交点を  $F$  とする。 $\angle CED$ ,  $\angle BFC$  の二等分線が  $T$  で直交するとき、四角形  $ABCD$  は円に内接することを証明しなさい。

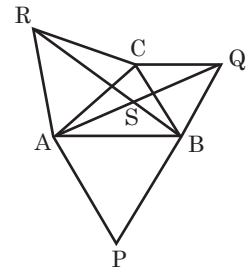


□(3) 右の図のように、 $\triangle ABC$  の頂点  $A$  から  $BC$  に垂線  $AD$  を下ろし、 $D$  から  $AB$ ,  $AC$  へそれぞれ垂線  $DE$ ,  $DF$  を下ろす。このとき、4 点  $B$ ,  $E$ ,  $F$ ,  $C$  は同じ円周上にあることを証明しなさい。

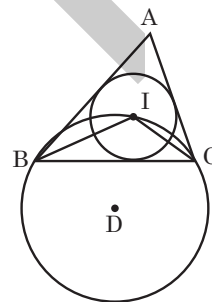


6 次の問いに答えなさい。

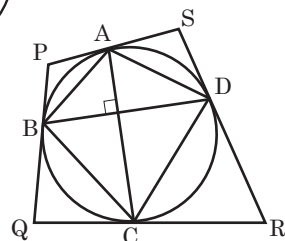
□(1) 右の図のような  $\triangle ABC$  の各辺に、それぞれの辺を 1 辺とする正三角形をかき加えて、順に  $\triangle PAB$ ,  $\triangle QBC$ ,  $\triangle RCA$  とする。 $AQ$  と  $BR$  の交点を  $S$  とするとき、4 点  $A$ ,  $P$ ,  $B$ ,  $S$  は同じ円周上にあることを証明しなさい。



□(2)  $\triangle ABC$  の内心を  $I$  とし、 $\triangle BIC$  の外心を  $D$  とすると、4 点  $A$ ,  $B$ ,  $D$ ,  $C$  は同一円周上にあることを証明しなさい。



□(3) 円に内接する四角形  $ABCD$  の対角線が互いに直角に交わるとき、点  $A$ ,  $B$ ,  $C$ ,  $D$  における接線のつくる四角形  $PQRS$  は円に内接することを証明しなさい。

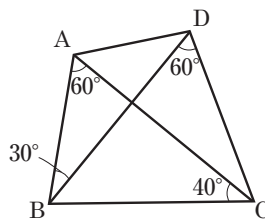


7 次の問いに答えなさい。

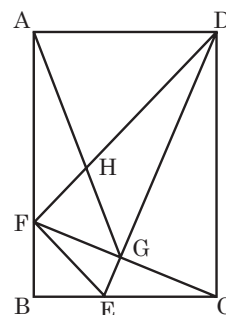
学  
習  
日  
記

月 日

- (1) 右の図で、 $\angle CDA$  の大きさを求めなさい。



- (2) 長方形 ABCD を、右の図のように DE を折り目として  $\triangle DEC$  の部分を折り返し、頂点 C が辺 AB 上の点 F にくるようにする。



CF と DE の交点を G, AG と FD の交点を H とし、 $\angle EDC = 23^\circ$  とすると、 $\angle BFC$ ,  $\angle AHF$  はそれぞれ何度になるか。

- (3)  $\angle ACB = 80^\circ$  の  $\triangle ABC$  の内部に点 D をとって  $\triangle BCD$  をつくと、この三角形は正三角形となった。点 A から辺 BC に下ろした垂線が辺 BC と交わる点を H とし、線分 AH 上に  $\angle EBC = 30^\circ$  となるように点 E をとったとき、 $\angle ECB = 50^\circ$  となった。

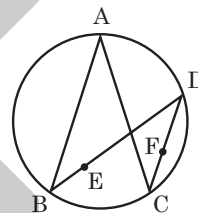
このとき、4 点 A, D, E, C は同一円周上にあること、および、 $AD = DC$  であることを証明し、 $\angle BAC$  の大きさを求めなさい。

8 次の問いに答えなさい。

学  
習  
日  
記

月 日

- (1) 右の図で、 $AB = AC$ ,  $BE = CF$  ならば、4 点 A, E, F, D は同一円周上にあることを証明しなさい。



- (2) 図のように、円 O 外の点 A を通る直線と円 O との交点を B, C とし、点 A から円 O にひいた 2 本の接線の接点をそれぞれ D, E とする。BC と DE の交点を F とし、弦 BC の中点を M とする。

このとき、5 点 O, E, A, D, M は同一円周上にあること、および、 $\triangle ADF \sim \triangle AMD$  となることを証明しなさい。

